

第2次 安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画 概要版

あったか^な  人と心が きづくまち

～住民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり～



平成29年3月

安 芸 市
安芸市社会福祉協議会

各地区の今後の重点的な取り組み目標「地区版チャレンジ事業」

あったかな人と心がきづくまち

～住民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり～

安芸市全体の目標

基本目標

- 【1】であい ～拠点～ 出会いのための人づくり場所づくり
- 【2】ふれあい ～共生～ 認め合い・理解し合える意識づくり
- 【3】かたりあい ～協働～ 暮らしを支える福祉サービスを充実させるネットワークづくり
- 【4】ささえあい ～共助～ 地域で安心・安全に暮らしていくための体制づくり

安芸公民館区：

小さな交流が重なり、ふれあいの輪が広がる地域

- ★世代間交流の場や、身近な範囲で集まれる場所を地区で再構築していきます。
- ★地域であいさつ運動に取り組んでいきます。
- ★まちづくり懇談会や座談会への参加者を増やします。
- ★自主防災組織の充実を図り、災害に地域で備えます。

赤野地区：人とのつながりが広がる地域

- ★各活動の参加者の増加とスタッフの増加に取り組みます。
- ★各取り組みが連携できる仕組みづくりを検討していきたい。
- ★地域の情報の把握や情報交換を行いたい。（専門的な知識、技術を持った人材の発掘等）
- ★自主防災会の活動等により、近隣住民のつながりを深め災害時に地域で備えます。（自主防災組織の細分化等）

江川地区：後世まで愛着を持てる地域

- ★100円喫茶を継続して地域で実施し、100円喫茶を活用したイベントを開催します。
- ★イベントや行事の継続に地域で努めます。（公民館講座、元気UP事業、獅子舞等）
- ★地域で参加者の呼びかけを行い、ネットワークの強化に努めます。
- ★避難支援プランを地域で認識し、周知に努めます。

奈比賀地区：文化を紡ぎ、皆で支え合っていく地域

- ★地域行事の継続のため若い人をカバーし、お互いに支え合います。（100円カフェ、100円横丁、お楽しみ会等）
- ★文化史を通じて情報発信・地域活性化に努めます。
- ★地域住民の交流の場などを活用し、情報共有に努め、支えあっていきます。
- ★防災意識を高め、減災を目指します。（地域独自の防災訓練、AED訓練等）

津久茂公民館区：世代交代ではなく、世代がつながる地域

- ★まちづくり懇談会、座談会を継続して地域で開催し、若い人材と一緒に、地域を活性化させていきたい。
- ★自分自身の体力づくりと、防災の事業とうまく組み合わせる等、地域で実施方法を検討していきたい。
- ★昔あった隣近所のつながりを復活させるため、子どもも大人も挨拶をすることから始めてみます。
- ★防災訓練を地域の主体で行い、自分達で取り組んでみることから始めます。

穴内地区：あったかな仲間といつまでも暮らせる地域

- ★いきいき百歳体操の継続に地域で努めます。
- ★多世代活動を通じて、新たな担い手の確保に地域で努めます。（文化祭、神輿、獅子舞、ピアホール等）
- ★地域で声かけをして、もっと多くの年代や住民を交えてのまちづくり懇談会や座談会を開催します。
- ★地域が協力をして、防災マップ作りに取り組んでいきます。

川北地区：人と人がつながる「川北」らしい地域

- ★男性が継続的に参加できるイベントの検討、実施を地域で行います。
- ★「川北らしさ」を地域で見つけ、発信していきます。
- ★地域のつながりを地域で再確認し、強化していきたい。
- ★災害時の要配慮者を地域でどのように支えるか検討、実施を行います。

東川地区：

ゆずの香りと共に、地域内外の交流が広がる地域 ～地域交流(ひと)・情報交流(ちえ)・経済交流(もの)～

- ★道端サロンの充実に地域で努めます。
- ★高知県立大学生との交流を継続し、地域交流を地域で行います。
- ★自家栽培の野菜の販売方法等を地域で検討し、収入につなげていきます。
- ★超高齢化地域での集落機能の維持に地域で取り組みます。

西浜公民館区：地域活動を通して交流が生まれる地域

- ★若い人材を確保するためにも、親子で参加できるイベント、行事を増やしていきます。（地域交流ピアホール、花火鑑賞会等）
- ★40歳、50歳代を地域活動に参加してもらうための検討、活動を地域で行っていきます。
- ★多世代交流活動を充実させていくために地域で検討していきます。
- ★災害に対する危機感の向上と、防災訓練のマンネリ化解消に地域で努めます。

井ノ口地区：後継者が育つ地域

- ★空き家の有効活用方法の検討を地域で行い、実施していきます。（空き家バンクの活用）
- ★地区民運動会を通じて、若い人が参加しやすい地域づくりを行います。
- ★意見交換会の参加者を募り、それぞれの組織が合同で行う活動がないか等を地域で協力しながら、実施していきます。
- ★自主防災組織を全地区で立ち上げ、地域で防災活動を行います。

伊尾木地区：

世代を超えたつながりの力で交流を深めていく地域

- ★伊尾木の観光資源を地域で守り、盛り上げていきます。
- ★地区民運動会の参加者増加に地域で取り組みます。
- ★他の地区の活動や取り組み内容の把握に地域で努めます。
- ★避難タワーを地域の財産として、親しみをもって活用できるよう取り組んでいきます。（地域の交流用ベンチの設置や、タワーの愛称の募集等）

柘ノ木地区：地域交流活動の盛んな地域

- ★餅つきや料理教室等、積極的な実施を地域で検討し、地区の活動を継続していきます。
- ★上尾川と下尾川、柘ノ木地区の交流について地域で検討していきます。
- ★若者の受け入れ体制を地域で検討していきます。
- ★災害時等の連絡網等地域で助け合うしくみを地域で整備していきます。

黒鳥公民館区：顔の見える関係を隣近所で築く地域

- ★敬老会の復活を地区で目指します。
- ★世代交替のための取り組みを地域で検討し、実施していきます。
- ★日頃から地域で声をかけあい、つながりのある地域づくりを行います。
- ★自主防災組織の充実を図り、災害に地域で備えます。

土居地区：

今活動できる人が地域のために尽くすことができる地域

- ★集会所単位での活動を活性化していきます。（サロン、いきいき百歳体操等）
- ★引き続き、あいさつ運動に地域で取り組みます。
- ★若い世代の参加や地区の活性化のため、地域で懇親会等の企画、実施を行います。（若年層から高年層の懇親会等）
- ★地域内のつながりを構築し、災害時の役割分担を再確認します。

下山地区：ふれあいのある地域

- ★あったかふれあいセンターのサテライトを継続して実施していきます。
- ★開かれた学校づくり推進委員会と協力し、地域行事の活性化に地域で努めていきます。
- ★地域での話し合いの場（まちづくり懇談会等）の参加者を地域で増やしていきます。
- ★地域により防災の取り組み状況に差があるので対応策を地域で検討し、実施していきます。

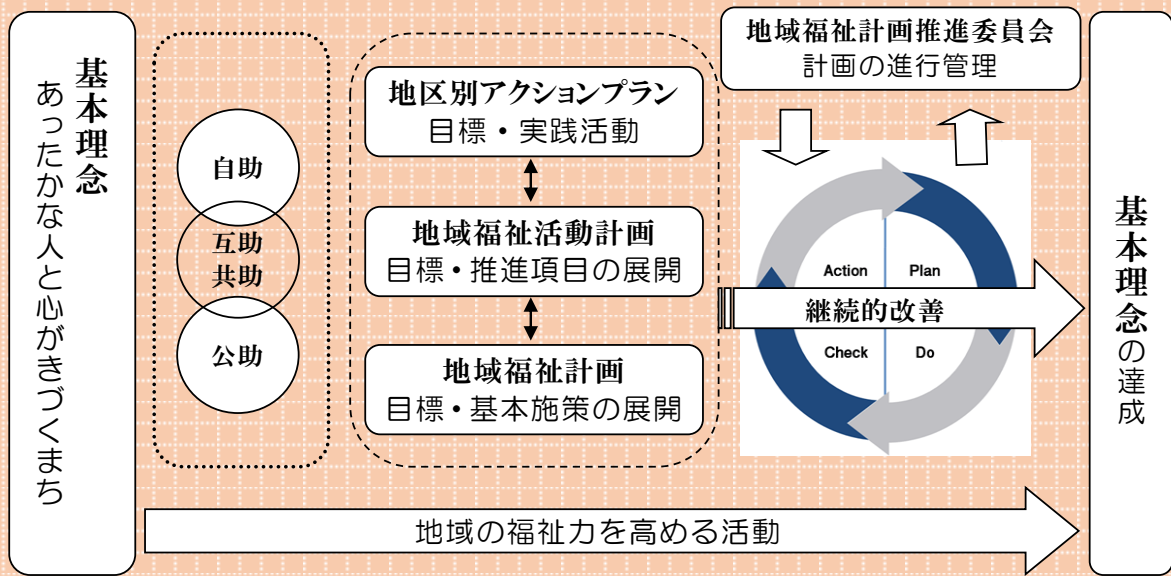
畑山地区：地域の歴史を伝承し、支えあいの輪が広がる地域

- ★活用しきれっていない図書館や施設の有効利用を地域で検討します。
- ★他の地域から人を呼ぶための山援隊の活動を充実していきます。
- ★パンフレットを活用し、地区のPRを地域で行い、他の地域との交流を深めていきます。
- ★ヘリの離着陸場の維持・整備について地域で要請を行っていきます。

計画の体系図

基本理念	基本目標	基本方針	基本施策	推進項目
あ った か な な と こ が き づく ま ち 住民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり	あ い き で あ い ～ 拠 点～ ○地域福祉に関する活動への住民参加の促進に関すること	(1) 地域の担い手を育もう (2) 出会いと交流の機会を広げよう	1 ボランティアの育成 2 福祉団体・サークル活動の活性化 3 地域の伝統文化・行事への参加と継承 1 社会参加と健康・生きがいつくり 2 あったかふれあいセンターの機能強化 3 安心して遊べる場所の充実 4 小地域で集える場所の確保	ボランティア養成講座・研修会の実施 ボランティアセンター機能の強化 地域行事への住民の参画促進 障害者・高齢者の集い活動の実施 あったかふれあいセンターの実施 子ども会の活動支援 高齢者・障害者・子どもの居場所づくり
	あ い き ふ れ あ い～ 共 生～ ○生活困窮者の把握と自立支援に関すること ○地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関すること	(1) 住民のつながりを深めよう (2) お互いに認め合う関係を築こう	1 地域コミュニティの活性化 2 声かけ・あいさつ運動の推進 3 小地域での交流の機会拡大 4 社会的孤立を防ぐ施策・活動（引きこもり・自殺対策等）の充実 1 社会教育・福祉教育の推進 2 高齢者・障害者を地域で理解する機会づくり 3 子育て環境の充実	多世代交流活動の実施 小単位での仲間づくり活動の推進 地区のおきゃくのあり方工夫 生活困窮者等の自立支援 福祉教育活動の実践 当事者組織・グループの活動支援 子育て応援活動の推進
	あ い き 暮 らしを支える福祉の ネ ット ワ ーク つ くり か たり あ い～ 協 働～ ○地域における福祉サービスの適切な利用の促進に関すること	(1) 地域を支える基盤づくりをしよう (2) 福祉サービスの理解と関心を深めよう	1 社会福祉協議会の基盤整備 2 地区社会福祉協議会活動の機能強化 3 身近な相談・支援窓口体制の充実 4 情報提供、情報発信の充実 1 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み 2 インフォーマルサービスの充実 3 保健・医療・福祉・教育機関等の連携強化	安芸市社会福祉協議会の地域福祉推進団体としての役割強化 地域性に応じた地区社会福祉協議会機能の強化 民生児童委員活動や身近な相談・支援窓口体制の充実 情報提供・情報発信の充実 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み NPO・任意団体の福祉サービスとの連携強化 保健・医療・福祉・教育機関等の連携体制構築
	あ い き 地 域で安心・安全に暮らしていくための 体 制 つ くり さ さえ あ い～ 共 助～ ○地域における要配慮者に係る情報の把握・共有及び安否確認に関すること	(1) 防災に対する意識を高めよう (2) 安心・安全なまちを築こう	1 自主防災組織の活性化と災害時の連携強化 2 災害時要配慮者の把握と情報提供 3 災害ボランティアセンターの体制づくり 1 見守りネットワーク活動の推進 2 子ども・高齢者に対する交通安全啓発 3 犯罪被害対策等の啓発	緊急時の役割分担と連携体制の構築 災害時要配慮者支援システム（仮称）の活用 災害ボランティアセンターの体制構築 高齢者等見守りネットワーク活動の推進 交通安全教室等の実施 関係機関と連携した犯罪防止活動の推進

【基本理念の達成に向けた推進体制・進行管理イメージ】



第2次安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画 概要版

平成29年3月

安芸市福祉事務所

高知県安芸市矢ノ丸1丁目4-40

電話0887-35-1009

URL <http://www.city.aki.kochi.jp/>

安芸市社会福祉協議会

高知県安芸市寿町2-8

電話0887-35-2915

URL <http://www.aki-wel.or.jp/>